

アドミッション・ポリシー

本学の教育における3つの方針

本学は建学の精神に示されているように、地域に根ざした教養ある専門職業人の育成を目指しており、その遂行のために、教学上の「3つの方針」を定めています。

「3つの方針」とは、学生が在学中にどのような力を身につけることができるのかを示した「学位授与の方針」、そのためにはどのような教育課程を編成し実施するのかを示した「カリキュラム編成と実施の方針」、さらに、この2つの方針に基づく教育内容を踏まえて、どのような入学者を選抜するのかを示す「アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）」です。

本学（全学科）のアドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

本学のすべての学科が、入学者に対して共通して求めている学生像は、それぞれの学科で学ぶ教育内容に強い意欲と関心を持ち、かつ、その学修に必要な基本的な知識・技能と思考力と判断力を兼ね備え、多様な人々と協働して学ぶ態度を持っている人です。

入学後、本学における様々な教育活動を通して、建学の精神と各学科の教育理念を体得し、将来にわたって実践していくことのできる学生を求めていきます。

■各学科の求める学生像

◆ビジネスキャリア学科

ビジネスキャリア学科では、職業人として地域社会の活性化に貢献する人材、自己向上の意欲を持続け、広い意味でのキャリア形成に生涯努める人材の育成を図ることを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.生涯を通して学修を積み視野を広げる意識を持ち、常に向上心・探究心を持って自分の人生を創造できる。
- 2.大学生活においてより一層コミュニケーション能力の向上に努め、自分が関係する社会と良好な関係を築く意欲がある。
- 3.社会で必要とされる知識・能力・実務スキルを身につける意欲を持ち、将来これを活用して課題を発見し解決を図ることができる。
- 4.入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

◆観光ビジネス学科

観光ビジネス学科では、観光ビジネス分野に携わる者に求められる基礎的素養・専門的知識及び能力を身につけ、地域社会に貢献する意欲を持ち、生涯にわたり学び続けることのできる人材を育成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.観光を通して社会に貢献するための知識・能力を身につけることを希望している。
- 2.他者と協働する姿勢を持ち、周囲と良好なコミュニケーションを図ることができる。
- 3.広く社会的事象に関心を持ち、それらの関連性を自分の言葉でわかりやすく表現することができる。
- 4.高等学校等卒業までに学習した主要教科・科目、とりわけ社会・文化・経済などに関する科目について基本的な知識を有し、各科目間の関連性を理解している。

◆現代英語学科

現代英語学科では、国際共通語として現代世界で使用されている英語について、「話す」「聞く」「読む」「書く」という4技能の習得を通じ、実用的英語力を身につけた人材を育成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。
- 2.本学での学びを通して、英語力を向上する意欲がある。
- 3.他者と良好なコミュニケーションを図ることができる。
- 4.学修習慣が身についており、生涯を通じて学び続ける意志を持っている。

◆看護学科

看護学科では、高い倫理観を養い、人間愛を育み、看護者としての知識、技能、判断力を高めると共に、生涯にわたり学び続けて地域社会に貢献できる看護師の養成を目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.看護に必要な専門知識を身につける上で必要とされる国語・数学・理科・英語の基礎的な知識、基本的な学修習慣が身についている。
- 2.生涯を通じて学習を積むことが出来る志を持ち、主体的に知識や技術を修得しようという意欲がある。
- 3.コミュニケーション能力と協調性があり、周囲と良好な人間関係を築くことができる。
- 4.看護師として人々の命を大切にし、健康の保持・増進や地域社会に貢献しようとする強い意志を持っている。

◆リハビリテーション学科

【理学療法学専攻】

理学療法学専攻では、リハビリテーション医療専門職としての倫理観を養い、人間愛を育み、地域社会が求める人間性豊かで専門性の高い理学療法士を養成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.高等学校の基礎的学力および学習活動が身についている。
- 2.理学療法士になりたいという強い意志を持続けられる。
- 3.主体性を持って、何事にも粘り強く積極的に取り組むことができる。
- 4.他者の考え方や立場を理解し、人との関りや生命の尊厳を大切にすることができる。

【作業療法学専攻】

作業療法学専攻では、リハビリテーション医療専門職としての倫理観を養い、人間愛を育み、地域社会が求める人間性豊かで専門性の高い作業療法士を養成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.高等学校の基礎的学力および学習活動が身についている。
- 2.他者と良好な人間関係を築きながら切磋琢磨することができる。
- 3.主体性を持って、何事にも粘り強く積極的に取り組もうとする意欲がある。
- 4.他者の考え方や立場を理解し、人との関りや生命の尊厳を大切にすることができる。

◆言語聴覚学科

言語聴覚学科では、職業人としての倫理観を養い、人間愛を育み、幅広い知識と高度な技術を臨床現場で活用し得る力を備えた言語聴覚士を養成することを目標としています。

この目標を達成するために、以下のようない能力と資質を持つた学生を求める。

- 1.他者と良好な人間関係を築くことの重要性を理解し、コミュニケーション能力の向上に努めることができる。
- 2.人間の尊厳を理解し、自身の健康を大切にできる。
- 3.他者の心身の痛みや苦悩に寄り添い、共感することができる。
- 4.入学後に学びを継続するための基礎学力を有している。

■選抜方法

本学では入学志願者に求める「能力」「意欲」「適性」等を評価するため、多面的・総合的に入学者選抜を実施します。

- 1.全ての入試区分において、各学科が求める能力に相応しい資質と理解度・意欲を評価することを目的に面接試験を実施し評価します。
- 2.基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力を把握するために、入試区分によって口頭試問、小論文・学力検査（一部記述式問題※、大学入学共通テストの成績利用を含む。）などの筆記試験、実技試験（こども学科のみ）を実施し評価します。
※一般選抜Ⅱ期（全学科統一）の英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ）において一部記述式問題を出題
- 3.調査書などの提出書類によって、高等学校等における主体性・多様性・協働性等を評価します。